

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察防除情報第18号

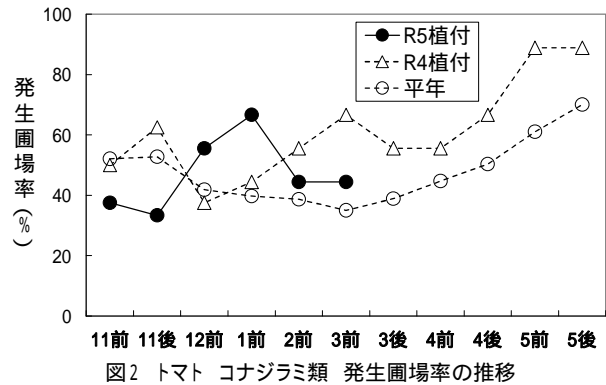
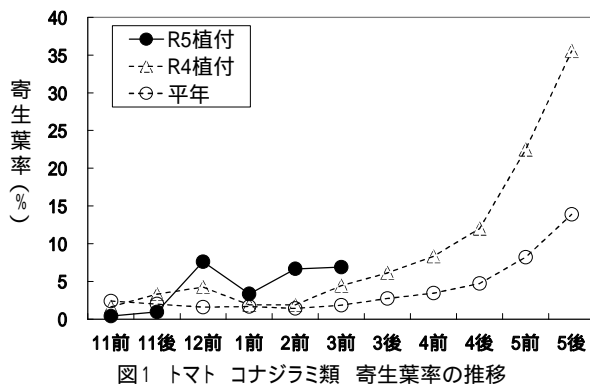
トマト コナジラミ類の防除対策について

現在、トマトにおいてコナジラミ類の発生がやや多い傾向にあります。向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、今後さらに発生が増加・拡大する可能性がありますので、下記の点に留意して対策の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) 3月前期の巡回調査(9筆)の結果、寄生葉率は6.9%(平年 1.7%)、発生圃場率は44.4%(同 33.3%)で、一部多発圃場が認められ、特に黄化葉巻病耐病性品種の栽培圃場で発生が多かった(図1、2)。



(2) 気象予報(福岡管区气象台、令和6年3月14日発表)によると、向こう1か月の気温は高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 黄色粘着板等で本虫の発生状況を把握し、防除に努める。
- (2) タバココナジラミは黄化葉巻病や黄化病の病原ウイルスを媒介するので、防除を徹底する。
- (3) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統(令和5年長崎県病害虫防除基準P184~187の「作用機構による分類(IRAC)」参照)の薬剤を連用しない。
- (4) コナジラミ類は葉裏に多く寄生しているため、かけむらがないように丁寧に薬剤散布する。
- (5) マルハナバチを使用するハウスでは、影響の少ない薬剤を使用する。
- (6) 施設内および周辺の雑草は生息・増殖場所となるので除草する。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス: <http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) TEL: 0957-26-0027

